

電撃文庫の次世代戦闘機アクション！

アフターバーナー全開で贈る
美少女×戦闘機ストーリー
『ガーリー・エアフォース』

TVアニメ化決定！

株式会社KADOKAWA(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:松原真樹)では、今年創刊から25周年を迎えるエンターテインメント・ノベル「電撃文庫」を刊行しております。このたび、電撃文庫の人気作品『ガーリー・エアフォース』(著/夏海公司、イラスト/遠坂あさぎ)のTVアニメ化が決定しましたので、お知らせいたします。

電撃文庫『ガーリー・エアフォース』は、空に焦がれる主人公・鳴谷慧(なるたに けい)と「ドーター」と呼ばれる戦闘機を操る「アニマ」の少女・グリペンやイーグル、ファントムが、人類の航空戦力を圧倒する謎の飛翔体・ザイに立ち向かう美少女×戦闘機ストーリーです。2014年9月に第1巻を発売、現在までにシリーズ8冊を刊行しており、6月9日(土)には、最新第9巻を発売いたします。

『ガーリー・エアフォース』のアニメーション制作は、「マクロス△」や「戦姫絶唱シンフォギア」シリーズなどを手掛ける株式会社サテライトが担当いたします。さらに、TVアニメ公式サイト(<http://gaf-anime.jp/>)では、主人公・鳴谷慧と「アニマ」の美少女・グリペンのふたりが描かれたティザービジュアルを公開しております。

アフターバーナー全開でお贈りする『ガーリー・エアフォース』。TVアニメと原作小説の今後の展開にぜひご注目ください。

■電撃文庫『ガーリー・エアフォース』概要

【書名】 ガーリー・エアフォース

【著者】 夏海公司 【イラスト】 遠坂あさぎ

【レーベル】 電撃文庫

【内容】

突如出現した謎の飛翔体、ザイ。それは、人類の航空戦力を圧倒した。彼らに対抗すべく開発されたのが、既存の機体に改造を施した「ドーター」と呼ばれる兵器。操るのは、「アニマ」という操縦機構。それは——少女の姿をしていた。鳴谷慧が出会ったのは真紅に輝く戦闘機、そしてそれを駆るアニマ・グリペンだった。人類の切り札の少女と、空に焦がれる少年の物語が始まる。

【定価】 本体590円～630円(税別)

【発行】 株式会社KADOKAWA

★1～8巻好評発売中。最新第9巻 6月9日発売！

●作品サイト: <http://dengekibunko.jp/title/girly/>



↑『ガーリー・エアフォース』第1巻表紙

《『ガーリー・エアフォース』アニメ化にあたってのコメント》

◆著者・夏海公司 氏

『ガーリー・エアフォース』アニメ化、ありがとうございます。もともと戦闘機が好きという一念で書き始めた話なので、こうして映像化の機会までいただき本当に嬉しいです。応援いただいた読者の方々、および関係各位に心から感謝しつつ、一視聴者としても動くアニメやドーターを楽しみにしています。どうぞアニメ、原作ともども『ガーリー・エアフォース』をよろしくお願いします！

◆イラスト・遠坂あさぎ 氏

『ガーリー・エアフォース』とはかれこれ4年ほど付き合ってきましたが、この度アニメ化決定ということで大変嬉しく思います！初めてアニメ化するとお知らせを受けた時はあまりに突拍子のない事を言われてなかなか実感がわきませんでしたね(笑)。アニメ化されるとなると戦闘シーンがどんな映像になるのか、グリペン達がどんな風に動き回るのか期待に胸が膨らみます。楽しみです……！

■著者プロフィール

夏海公司(なつみ こうじ)

『葉桜が来た夏』で第14回電撃小説大賞《選考委員奨励賞》を受賞し、電撃文庫よりデビュー。既刊に『なれる！SE』シリーズ(全16巻、電撃文庫刊)、『兼業作家、八乙女累は充実している』(メディアワークス文庫刊)がある。

最新第9巻 6月9日発売！

【書名】ガーリー・エアフォースIX

【定価】本体610円＋税

【ISBN】978-4-04-893875-4

対ザイ戦線異常あり！

日露アニメ共闘の美少女×戦闘機ストーリー第9弾！



↑6月9日発売
最新『ガーリー・エアフォースIX』表紙

■TVアニメ『ガーリー・エアフォース』概要



【原作】夏海公司(電撃文庫刊)

【原作イラスト】遠坂あさぎ

【制作】サテライト

(「マクロス△」、「戦姫絶唱シンフォギア」シリーズほか)

●TVアニメ公式サイト: <http://gaf-anime.jp/>

●TVアニメ公式Twitter: https://twitter.com/GAF_anime

©2018 夏海公司/KADOKAWA/GAF Project

←TVアニメ『ガーリー・エアフォース』ティザービジュアル

<ご参考>

■「電撃文庫」とは

1993年6月創刊、今年25周年を迎える文庫レーベル。「電撃文庫」ではこれまで、ファンタジー、SF、ミステリー、ラブコメなど、ジャンルを問わないオリジナルなエンターテインメント作品を刊行してまいりました。

『とある魔術の禁書目録(インデックス)』(シリーズ累計1,635万部)をはじめ、『ソードアート・オンライン』(全世界累計発行2,200万部)、『魔法科高校の劣等生』(シリーズ累計790万部)、『灼眼のシャナ』(同860万部)、『キノの旅』(同820万部)、『デュラララ!!』(同560万部)、『狼と香辛料』(同410万部)、『俺の妹がこんなに可愛いわけがない』(同500万部)、『アクセル・ワールド』(同470万部)、『はたらく魔王さま!』(同270万部)など、数多くの大人気シリーズを生み出しています。

2018年はレーベル創刊25周年を迎え、さまざまな企画を実施予定です。詳しくは下記の「電撃文庫」公式サイトをご覧ください。

現在活躍中の人気作家の多くは、創刊と同年にスタートした小説・イラスト・コミックの新人登竜門「電撃大賞」より誕生しています。アニメ、コミック、実写映画、ゲーム、音楽、イベントなど、さまざまなメディアミックスも展開。「電撃文庫」は幅広い層の方々に楽しんでいただいております。

毎月10日発売。

- 「電撃文庫」公式サイト: <http://dengekibunko.jp/>
- 「電撃文庫」公式Twitter: https://twitter.com/bunko_dengeki/
- 電撃文庫25周年公式サイト: <http://dengekibunko.jp/25th/>



■「電撃大賞」とは

「電撃大賞」は日本最大規模の公募新人賞で、1993年に作家・イラストレーターの新人登竜門「電撃ゲーム3大賞」としてスタート、第12回(2004年度募集)より「電撃大賞」に改称されました。小説部門の「電撃小説大賞」、イラスト部門の「電撃イラスト大賞」、コミック部門の「電撃コミック大賞」の3部門で作品を募集、次代を創造するエンターテイナーの発掘・育成を目的として開催しております。

小説部門の「電撃小説大賞」からは、有川 浩(第10回大賞)、三上 延(第8回三次選考通過)、川原 礪(第15回大賞)、山口幸三郎(第15回選考委員奨励賞)など多くの人気作家を輩出、『図書館戦争』シリーズ、『ビブリア古書堂の事件手帖』、『ソードアート・オンライン』、『探偵・日暮旅人』シリーズなど、数々の人気作品が生まれております。多くの作品が小説だけに留まらず、アニメ、コミック、実写映画、TVドラマ、ゲーム、舞台など、さまざまなメディア展開を行っております。

現在は第26回電撃大賞の作品を募集中で、応募締め切りは2019年4月10日を予定しております。

- 電撃大賞公式サイト: <http://dengekitaisho.jp/>
- 電撃大賞公式Twitter: https://twitter.com/dengeki_taisho

以上

【本件に関する報道関係からのお問い合わせ先】

株式会社KADOKAWA

E-mail: amw-pr@ml.kadokawa.jp